

市内各小・中学校には**学校支援員**や**特別支援教育助手**が配置されています。

学校支援員とは

○職員室などで、授業で使う教材や資料の印刷・複写をしたり、宿題等の提出物を確認したりするなど、教職員の仕事の支援をしています。

特別支援教育助手とは

○いろいろな学級に入り、子どもたちの学習や生活の状況に応じて個別に声かけや指導をしています。

★その効果として先生たちは…

- ・子どもと向き合う時間が増える。
- ・授業や担当の仕事の準備をする時間が増える。
- ・心にゆとりが生まれ、さらに一人一人に寄り添った指導や支援ができるようになる。
- ・子どもたちの「できた」「わかった」という達成感や充実感を高めることができる。
- ・サポート体制が充実しているため、安心して授業ができる。